

日吉台の福祉

発行 日吉台学区社会福祉協議会

ホームページ <http://www.geocities.jp/hiyoshidainohukushi>

第6回『日吉台福祉まつり』が開催されました ～ 敬老のつどい・ふれあい会食・ふれあいサロン・お楽しみ広場 ～

『日吉台福祉まつり』が9月19日（日）に日吉台市民センターで賑やかに開催されました。本年は、高齢者の長寿を祝う「敬老のつどい」、楽しく歓談しながら昼食を召し上がっていただく「ふれあい会食」、幼稚園児と一緒に歌ったり、大正琴の調べを聴いたり、大正琴に合わせてみんなで歌う「ふれあいサロン」、模擬店では、たこ焼きに列ができたたり、ビンゴゲームや体験コーナーで子どもたちが楽しんだ「お楽しみ広場」など、盛りだくさんの催しに多くの方々にご支援、ご協力をいただき、成功裏に終わることができました。主催者一同心から感謝いたしております。

当日の催しの概要は下記のとおりです。

「敬老のつどい」（大会議室）

本年度の「敬老のつどい」は、75歳以上の対象者112名の参加者をお迎えして、多数のご来賓に列席いただき開催されました。田中良樹会長の挨拶と来賓のお祝いの言葉のあと、米寿2名、喜寿10名の方々に記念品（単入りフクロウの幸せ家族）が贈呈されました。

本年度の敬老のつどいにご招待いたしました75才以上の方は510名。また、本年度米寿をお迎えになりました方は16名、喜寿は39名でした。皆様の益々のご健康をお祈りいたします。

なお、本年度はつどい会場の広さから、やむを得ず75歳以上の方にご案内させていただくことになりました。何卒ご理解賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



「ふれあい会食」（大会議室）

今年度は、式典後そのままのお席でお弁当を食べていただきました。

会場が少し狭くてご迷惑をおかけしましたが、お話を楽しみながら落ち着いた雰囲気でも和やかな会食となりました。「お弁当が美味しかった。」「靴を持つての移動がなかったので楽だった。」という声をお聞きしました。また、テーブルを少しでも華やかにと秋の花のランチョンマット（紙）を作りましたところ、「誰が描いたの、素敵やわあ、秋らしくて味わいがある。」と喜んで貰いました。

「ふれあいサロン」 （大会議室）

ふれあい会食に続いてふれあいサロンを開催しました。喫茶コーナーでは、コーヒーとフレッシュジュース、社会福祉法人「いしづみの家」の皆さんによる、手作りのクッキーとマドレーヌの販売もあり好評でした。

アトラクションは12時30分より開演し、第1部は日吉台幼稚園の園児たちが可愛く元気な歌を披露してくれました。「しあわせなら手をたたこう」では、参加者の皆さんも一緒に歌い、元気な歌声が会場をつつみました。

第2部は「とまり木会」（3丁目西にお住まいの菊岡さん代表）による“大正琴と笛の調べ”では大正琴にギター、尺八が加わった素晴らしい演奏と、よし笛やオカリナのやさしい音色を聞かせていただきました。また、懐かしい唱歌や歌謡曲の演奏に合わせて、ロズさみ、演歌「風雪ながれ旅」のメロディが流れると、2丁目北のNさん（米寿の祝い）が突然マイクを持って歌いだされるほど会場は盛り上がりました。

司会者から「お元気の秘訣はなんですか。」と聞かれると「今日に感謝して、嫌なことは明日にする。」と4丁目西のHさん（喜寿の祝い）が答えられ、元気に過ごすうえで大事なことだと教えていただきました。

今年も多くの方のご来場で賑やかな「ふれあいサロン」を開催する事ができました。ご協力いただいた皆様方有難うございました。



「お楽しみ広場」 （駐車場）

屋外の駐車場では、好天にも恵まれ、当学区有志のグループである「ABCクラブ」さんのご協力により、「模擬店コーナー」を設け、たこ焼き、焼きそば、かき氷、飲み物などの販売を行いました。

また、社会福祉法人「いしづみの家」、NPO法人「子育て研究会」さんのご協力で、お楽しみイベントでの「読み聞かせタイム・昔遊び」、また美味しいものコーナーでの綿菓子やカレーライスなど、体験コーナーでは「ビーズクラフト・石ころアート」など、さらに「バザー」や「ビンゴ」もあって、子どもからお年寄りまで盛りだくさんの催しを楽しんでおられました。

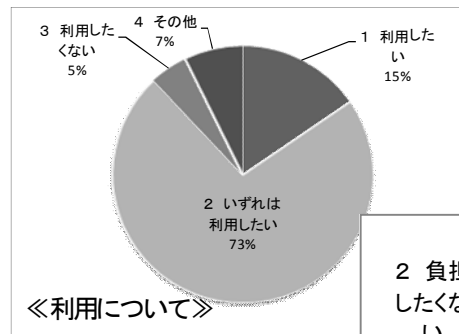
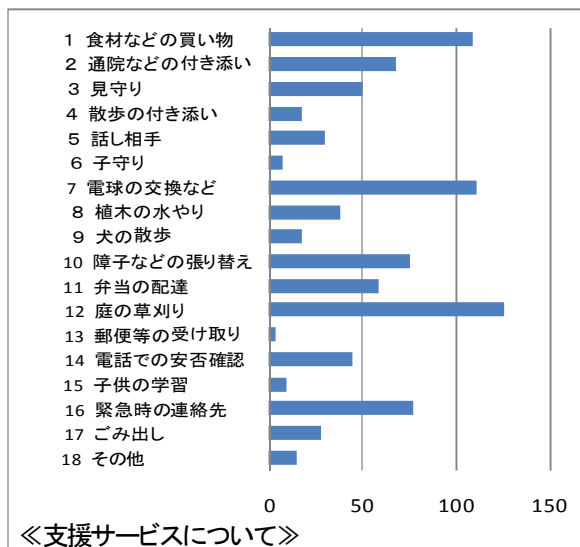


おもいやり事業(生活支援)について

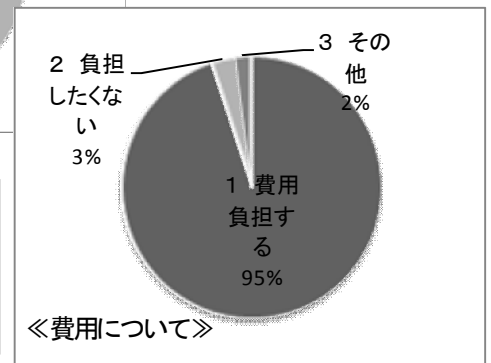
隣近所の関係が希薄化していると言われる今日、簡単な助け合いをすることによってふれあいが生まれ、「住んでいて良かった」と言える町になると思います。

そこで、当協議会では日吉台の住民の皆さんの意向を把握するためにアンケートを実施しました。アンケートの結果によりますと、高齢化が進む私たちの町“日吉台”では、日常生活の困りごとを町内で助け合いをする必要性が見受けられました。

このおもいやり事業を実施するためには、生活支援のお手伝いをしていただける方(サポーター)を募集いたします。サポーターの登録につきましては、別紙申込書にて各町組長さん、または市民センターにお届けください。なお、申し込み締め切りは、12月21日(火)とさせていただきます。



アンケート結果(抜粋)
 ・配布数:1,567 世帯
 ・回答数:321 世帯



ふれあいサロン日吉台 活動報告とお知らせ

《10月の活動報告と11月の予定》

おでかけサロン

- ◆ 10月17日(日曜日) ミニクルージングで雄琴から烏丸半島へ
琵琶湖博物館と水生植物園の見学
お天気に恵まれ楽しい一日を過ごしました。

- ◆ 11月15日(月曜日) “秋の京都散策と京料理”
きこくいでい 枳穀邸・六波羅密寺・建仁寺の見学
昼食は、祇園「京柿」でお弁当をいただきます。



(10月17日 烏丸半島港にて)

ふれあいサロン

- ◆ 10月27日(水曜日) 健康講座 “転倒にご用心”
講師 大津市健康推進課 黒川さん
比叡すこやか相談所白子所長さんによる健康相談も行いました。
- ◆ 11月24日(水曜日) ミニ運動会
昼食はちらし寿司をご用意します。

第 2 回日吉台地域福祉懇談会のお知らせ

- ◆ 日 時…平成22年12月7日(火) 13時30分から15時30分まで
- ◆ 場 所…日吉台市民センター
- ◆ 対 象…どなたでも
- ◆ 申し込み…不要
- ◆ 内 容…講演「認知症の人を抱える家族の思い」
- ◆ 講 師…服部節子さん(認知症の人と家族の会滋賀支部)



民生委員児童委員協議会よりお知らせ

《認知症高齢者徘徊緊急ダイヤル事業について》

- ◆ 目 的…徘徊により行方不明となった高齢者をこれまでより早期に発見し、心身の安全を確保します。
- ◆ 内 容…この緊急ダイヤルは事前登録制で、登録された高齢者の家族等が徘徊に気付いた時に緊急ダイヤル先(委託先)に連絡すると、24時間365日、看護師や介護福祉士等の専門スタッフが電話を受け付け対応します。徘徊時の状況を確認した上で、協力事業所へメール等で情報を配信し、情報を受けた協力事業所等が可能な範囲で捜索に協力するというものです。
- ◆ 対 象…市内在住の認知症による徘徊、もしくは徘徊の恐れのある人
- ◆ 登録料…無料
- ◆ 問合せ先…大津市健康長寿課 TEL528-2741

比叡あんしん長寿相談所 TEL578-6637



「福祉事業賛助金」のお礼

学区の皆様には、当学区社協の「福祉事業賛助金」への多数の方々から快くご寄付を賜り、誠にありがとうございました。前号以降にご協力いただいた方を紹介させていただきます。

お蔭をもちまして、本年10月31日現在で172名の方々にご賛同いただき、合計275口(金27万5千円)のご厚志をいただきました。

この皆さまの善意は、明るく住みよい「福祉のまちづくり」の資金として、「福祉まつり」や「ふれあいサロン日吉台」等の様々な事業に有効に活用させていただきます。

納付金は、今後も随時受付をさせていただきますので、お一人でも多く、ご協力いただきますよう、お願い申し上げます。ご納付のお申込みは、社協役員または市民センターまでご連絡下さい。

日吉台一丁目…杉浦 収様、甲斐 幹大様、上野 親義様、久保田 合様

日吉台二丁目…秋田 敬子様、秋田 幹雄様、音野 美保子様

日吉台三丁目…副島 和國様

日吉台四丁目…板谷 忠雄様、西村 精一様、中村 茂様、中村 益子様、松宮 幸雄様